

 環境防災の試験が

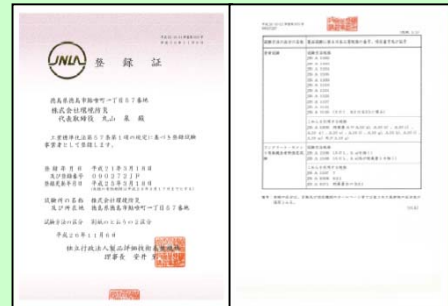
さらにグレードアップしました！

## JNLA試験事業者 追加登録

登録番号 090272JP  
(2009.03.18)



「JNLAロゴマーク」がついた  
試験データを発行することができます。  
(ISO9000シリーズでは、事業所の品質システムが  
認証登録されますが製品そのものの品質を保証する  
ものではありません。これに対してISO/IEC 17025は  
試験結果そのものを第三者機関が保証するものです。)



コンクリート試験




骨材試験



アルカリシリカ反応試験

 株式会社 環境防災

本社  
〒770-0046  
徳島県徳島市鮎喰町一丁目57番地  
TEL:088-632-0111  0120-32-0113  
<http://www.kan-bou.jp>

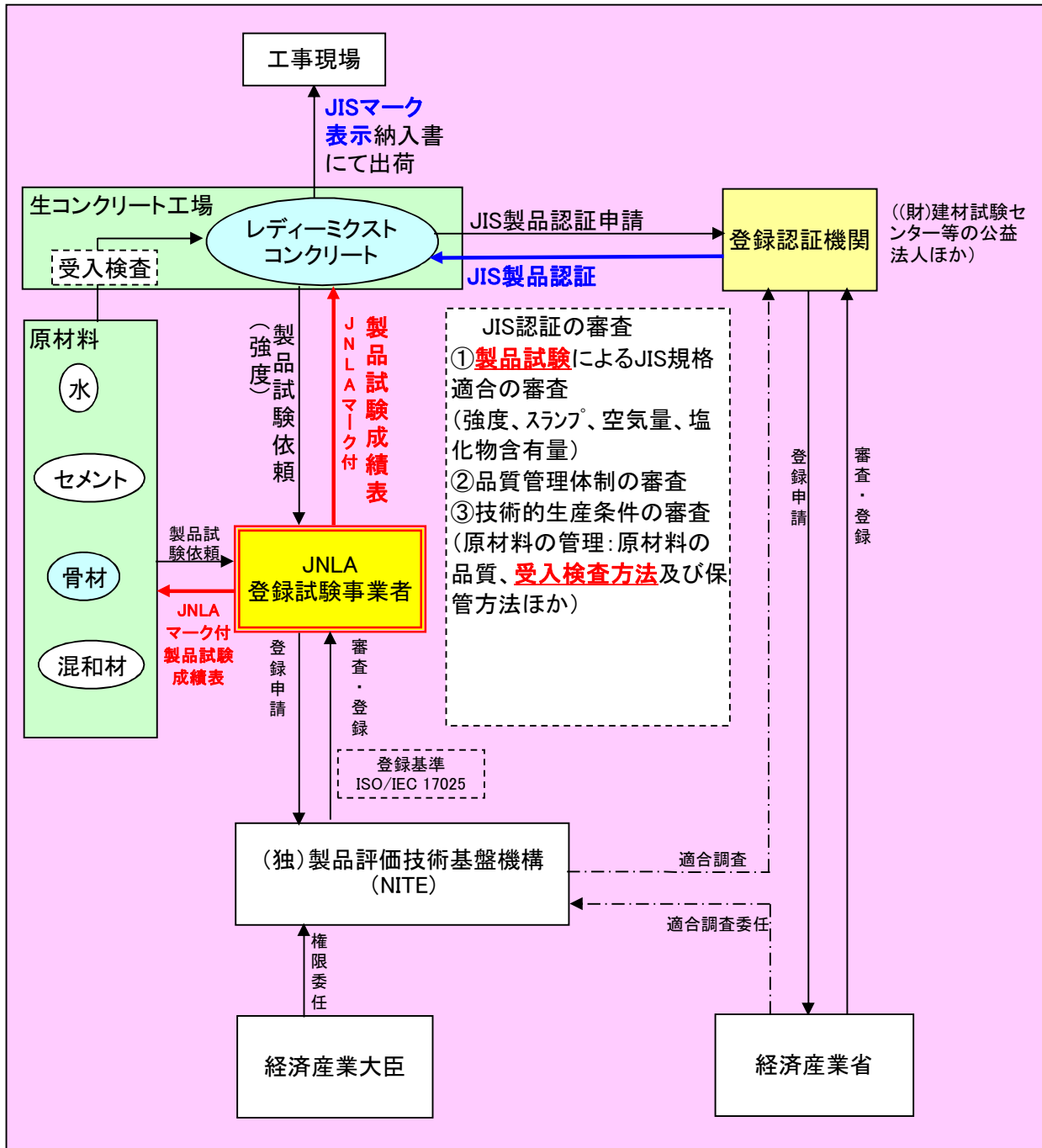
お問合せ先  
防災事業部  
(土質・骨材・コンクリート・鉄筋 等)

# 登録試験項目

区分	試験方法	日本工業規格の番号	試料
骨材	骨材のふるい分け試験	JIS A 1102:2007	50kg
	骨材の微粒分量試験	JIS A 1103:2003	5kg
	骨材の単位容積質量及び実績率試験	JIS A 1104:2006	10kg
	骨材の有機不純物試験	JIS A 1105:2007	5kg
	細骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1109:2006	10kg
	粗骨材の密度及び吸水率試験	JIS A 1110:2006	20kg
	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	JIS A 1121:2007	50kg
	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	JIS A 1122:2005	50kg
	骨材中に含まれる粘土塊量の試験	JIS A 1137:2005	5kg
	骨材に含まれる密度1.95g/cm <sup>3</sup> の液体に浮く粒子の試験	JIS A 1141:2007	30kg
	骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)(ただし8.3は8.3.3に限る)	JIS A 1145:2007	40kg
	これらを引用する規格 JIS A 5308 付属書AのA.10a),A.10b),A.10c),A.10d),A.10e),A.10f),A.10g),A.10h),A.10i),A.10m),及びA.10p)		
コンクリート セメント等	コンクリートの曲げ強度試験 (ただし、3.a)を除く)	JIS A 1106:2006	1個
	コンクリートの圧縮強度試験 (ただし、3.a)及び付属書1を除く)	JIS A 1108:2006	1個
	これらを引用する規格 JIS A 1107 7 JIS A 5308 9.2.1 JIS A 5371 付属書BのB.5.1		

# JISマーク制度とJNLA 登録試験事業者の関係

株式会社 環境防災



注1) JNLAとは、工業標準化法(JIS法)に基づく試験所登録制度をいいます。

(Japan National Laboratory Accreditation system)

注2) 製品試験は、登録認証機関が自ら行う場合と登録試験事業者が行う場合があります。

注3) 製品試験は、JNLA 登録試験事業者以外に、ISO/IEC 17025(JIS Q17025)に適合している公的機関及びJABがISO/IEC 17025(JIS Q17025)で認定している試験所などが行う場合があります。

注4) スランプ、空気量、塩化物含有量の製品試験は、登録認証機関の審査員立会いのもと生コンクリート工場の試験員が行います。

注5) 原材料の受入検査方法は、JNLA登録試験事業者などの原材料試験成績表により品質適合確認をすることとなっています。(水においては、上水道水は試験不要であり、セメントにおいては、セメント製造者の試験成績表も適用可能です。)